

# 浦幌町立博物館だより

2023(令和5)年2月号



編集・発行：浦幌町立博物館 ☎089-5614 北海道十勝郡浦幌町字桜町16-1 / ☎015-576-2009 / ✉info@museum-urahoro.jp

## 3年ぶりにヒグマ研究発表会を開催



2020年2月に開催したときの卒業論文大発表会



地域資料として保存される講演要旨集

### 卒業論文大発表会

新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、2020年の開催を最後に中断していた、ヒグマに関する卒業論文の発表会を、2月11日(土)、3年ぶりに当館で開催いたします。ヒグマをテーマに研究する大学生たちの成果を、研究

フィールドである浦幌の地で発表してもらおう試みで、当館と浦幌ヒグマ調査会の共催事業として開催されます。

浦幌町の位置する白糠丘陵には、阿寒-白糠地域個体群と呼ばれるヒグマたちが生息しています。浦幌町の常室に調査拠点となる「ベース」を置き、地域のサポートを受けながら、大学生たちがヒグマの生態調査を続けて二

十年以上。これはそのまま、浦幌という土地の学術研究フィールドとしての重要性を表すものです。

学生達の研究成果は、たとえ未熟なものだとしても、地域でそうした「学び」が行われた歴史記録としての意味も併せ持ちます。博物館は、これからも地域の学術活動を支援していきます。

(浦幌町立博物館学芸員 持田誠)

### 「博物館の収蔵資料から

こんな資料を集めています!

### 読賣ニュース焼付版



このたび寄贈された写真。絵葉書?いや、これは新聞社の写真ニュースをそのまま印画紙に焼き付けたもの。週刊で発行され、第二次世界大戦中の戦況などを速報していました。

(神田まゆみ氏寄贈・浦幌町立博物館所蔵)

### Pick up BOOK [注目の本]

図書館から

### 『句読点、記号・符号活用辞典。』

小学館辞典編集部 編 305頁  
2007年9月17日 小学館発行

「これ、見た事があるし意味は何となくわかるけど、厳密にはどういうものなんだろう?」「この記号、よく使うけど名前は知らない」そう感じたことはありませんか?

私達は書籍や雑誌など多くのメディアを通して様々な句読点、記号、符号を目にしています。

本書は、それらに登場するさまざまな「句読点、記号・符号」の意味や用例、そしてパソコンでの入力方法が解説されています。文章を書く人は勿論、そうでない方でも用例が多岐にわたって細かく紹介されているため、ただ気になった箇所を開いて眺めるだけでも楽しむことができます。知的好奇心が満たされる一冊です。

(浦幌町立図書館 司書 山崎菜摘)



【配架場所】

参考図書コーナー  
分類 R/801.9/7/



# 2月の博物館お知らせ

## お知らせとお詫び

1月より、職員数がさらに減少となったため、現在、学芸員室をほぼ閉鎖しております。また、電話がなかなかつながりにくいこともあります。職員不在の際は、となりの図書館カウンターへご伝言ください。ご迷惑をおかけいたしました申し訳ありません。

## 企画展

### 孔版画年賀状展

1月26日(木) 10:00~18:00

2月7日(火)

場所: 博物館特別展示ホール

主催: 浦幌孔版画サークル  
後援: 浦幌町文化協会



## 企画展

### ぼくの、わたしの、書き初め展

もみじ子会 主催  
浦幌町立博物館 共催

2月11日(土・祝)

2月23日(木・祝)

10:00~18:00

場所: 博物館特別展示ホール



昨年の書き初めの様子

## 移動展

### 厚内の博物学者

### 和歌山満のしごと展

2月15日(水) 場所: 厚内公民館 (JR厚内駅前、徒歩3分)

2月23日(木) 9:00~17:00

厚内出身の中学校理科教師、故和歌山満氏の遺した標本や天体写真を展示し、氏の残した功績を振り返ります。博物館で開催した企画展を、規模を縮小して、和歌山氏の故郷である厚内で展示します。

## 厚内公民館講座

### 厚内神社絵馬の文化財指定

2月18日(土) 講師: 佐藤貴史  
14:00~15:00 浦幌町教育委員会社会教育係長  
持田 誠  
入場無料 浦幌町立博物館学芸員

場所: 厚内公民館 (JR厚内駅前、徒歩3分)

主催: 浦幌町立博物館・共催: 厚内公民館



## うらほろスタイルゼミナール

### 卒業論文大発表会

### 浦幌のヒグマこんなに調べました 2023

2月11日(土・祝)

13:00~17:00

講師: 大学生たち

講評: 佐藤喜和 (酪農学園大学教授)

入場無料  
場所: 浦幌町立博物館

3年ぶりの開催です! ヒグマに関する大学生の卒業論文発表会です。詳しいプログラムは、当館のホームページをご覧ください。

主催: 浦幌町立博物館・共催: 浦幌ヒグマ調査会・浦幌町中央公民館



入館料: 無料

開館時間: 10:00 ~ 18:00

バリアフリートイレ完備  
車いす常備

多言語化表記には未対応

学芸員: 1名配置

展示解説の申込み、レファレンス、資料調査等は事前に電話かメールにてお申し込みください。

## 2月 休館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28				

休館日: 月曜日・祝日の翌日

2月28日(火)は資料整理休館日です。



JR根室本線浦幌駅下車徒歩8分  
帯広駅より普通列車...約1時間  
池田駅より普通列車...約30分  
釧路駅より普通列車...約2時間  
鉄道のご利用が便利です!

### 【運賃】

帯広~浦幌間 1290円(片道)  
釧路~浦幌間 1680円(片道)

### 【運賃】

帯広市より国道38号線約1時間  
釧路市より国道38号線約1時間半  
道東自動車道浦幌ICより約50分



浦幌町立博物館  
The Historical Museum of Urahoro

お申し込み・お問い合わせ: 電話 015-576-2009  
〒089-5614 北海道十勝郡浦幌町字桜町16-1 (図書館併設・役場となり)  
E-mail: info@museum-urahoro.jp / https://museum-urahoro.jp